

実践 情報管理“虎の巻”



アーバ株式会社
コンサルティング部主任コンサルタント 岩田百合子

第2回 情報セキュリティの3つの基本要素

御社の情報で一番守るべきものは？

山川社長、これから御社の情報セキュリティ対策を行うのですが、山川社長は、御社の情報の中で何を一番に守るべきだとお考えですか？

そうだなあ、うちの場合、金型の設計図かな。取引先様から預かるものもあるし、うちの技術者が苦労して設計したものもある。うちの会社の今までのノウハウの結晶なんだよ。これがないと良い金型ができないから、もし無くなったり、盗まれたりしたら大変だよ。もちろん一番大切なのは社員のみなんだよな。

もちろん社員さんあってこそですよ。そういえば、御社は設計図をパソコンで作成されていて、その中に情報を保管されているのですよね。そんな重要な設計図なのであれば社員全員が触れるパソコンに入れては危なくはありませんか？もし、担当者以外の方が触って内容がおかしくなったら、どうされますか？それに御社のパソコンは全部インターネットにつながっていますから、万が一ウィルスに感染したり、ハッカーに狙われたりしたら設計図の情報が盗まれるかもしれませんよ。

え～！じゃあ、パソコンに保管するのはやめて、全部フロッピーに入れて、金庫に入れておくことにするよ。だったら安心だろ？

では、その設計図が必要になった時はどうされるのですか？

カギはわししか持っていないから、わしが金庫のカギをあけて、取り出して設計の担当者に渡すしかないな。

山川 ▶ 創業28年、従業員18名の金型製造会社を経営する社長

岩田 ▶ ITコンサルタント。山川社長とは知り合いの紹介で時折IT関係の相談を受けている

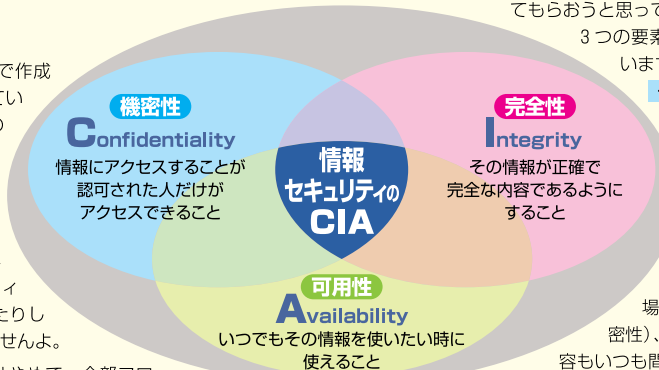
しかし、社長は外出されることも多いし、担当者の方は使いたい時に使えなくて仕事に支障が出ませんか？

そりゃ確かに困るな。うちは約束した納期は絶対に守るとというのがモットーだから、納期が守れなくなったら、信頼がなくなるよ。

情報セキュリティの3原則

ですね。これから情報セキュリティを進めるにあたって、いろいろと作業をしていくわけですが、まず、情報セキュリティの基本的な3つの要素を理解してもらおうと思ってこの話をしました。

3つの要素とは、機密性、完全性、可用性の3つを言います。



・機密性とは、情報にアクセスすることが認可された人だけがアクセスできること。

・完全性とは、その情報が正確で完全な内容であるようにすること。

・可用性とは、いつでもその情報を使いたい時に使えること。

よく英語の頭文字をとって、情報セキュリティのCIAなんていわれます。御社の場合で言うと、設計図は、“担当の人だけが”（機密性），“必要な時にアクセスできて”（可用性），“内容もいつも間違いない状態”（完全性）というのが情報セキュリティが保たれた状態だと言えますね。

なるほど、可用性とやらを考えずに機密性や完全性だけを考えて金庫に入れておくって仕事がうまく回らなくなるわけだ。セキュリティといわれると、とにかく守ることはばかりを考えていたよ。

そうなんです。みなさんとかくセキュリティは機密性だけを重要視し、情報を過剰に守りすぎることによって、正しい情報の使い方ができていないケースが多くて、セキュリティは大変だ！という印象をもたれるのです。御社はこれからバランスを充分考えながら対策をしていきましょう。

そうだな、3つの要素が良いバランスになるよう、よく考えてみるよ。

COMMUNICATION

法定事務のオールラウンドプレーヤー 納税協会の 総務管理者養成講座

通信コース 常時受付中です。

履修科目 (全6科目)	①総務実務 ②経理実務 ③源泉徴収事務 ④社会保険事務 ⑤労働保険事務 ⑥労務管理事務
受講料 (消費税込)	納税協会会員 48,300円 <テキスト、添削指導料を含む> 非会員 58,800円 *会員企業の社員は会員受講料となります
学習期間	在籍期間(8か月) 講師による懇切な添削指導(合計8回)。提出日、順序は問いません。 テキスト一括配本。
テキスト	テキスト7冊、添削8回、各種の資料(各科目改正事項実務対応)
修了証	在籍8か月以内に全8添削を提出した方に授与
スクーリング	・通信コース受講者は(初回分のみ)無料 ・原則として毎年5月、10月の土・日曜日(2日間)開催

講義コース 平成19年4月春期教室開講予定



【くわしくは下記まで】

財団法人 納税協会連合会 事業部
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-北2-6(大和南森町ビル3階)
TEL 06-6881-3874 FAX 06-6881-3875

<納税協会ホームページ> 案内掲載中
<http://www.nouzeikyokai.or.jp>

新刊書のご案内

今後100年の企業法務にいかに対応していくか!

会社法関係法務省令 逐条実務詳解

—会社法施行規則・会社計算規則・電子公告規則—

前法務省民事局付 郡谷大輔 監修
日本経団連経済第二本部 阿部泰久・小畑良晴
税理士 竹内陽一・掛川雅仁
弁護士 武井洋一・中西和幸・小磯孝二 編集代表

3月29日及び4月14日に改正された法務省令の最新情報を織り込み、想定される具体的な企業実務を踏まえながら、会社法施行規則・会社計算規則・電子公告規則を逐条で取り上げて詳解。

■A5判964頁(上製) / 定価 5,985円



平成18年版

個人の税務相談事例500選

塚田良幸 編

税務相談室に寄せられる数多くの税務相談事例を体系的に整理し、問答式で解説。

■A5判756頁 / 定価 3,675円

平成18年8月改訂

どんな土地でもこの1冊で評価は万全!

路線価による土地評価の実務

【相続税・贈与税の土地評価】

公認会計士・税理士 名和道紀 / 税理士 長井庸子 共著

■B5判352頁 / 定価 2,100円

◆お求めはお近くの納税協会へ(税込価格)